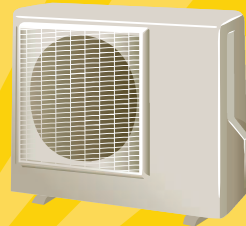


古くなった設備を新しくするチャンス!

給湯 省エネ 2025事業

面倒な手続き
一切なし
当社が申請



期 間

契約期間は問わず、2024年11月22日以降に対象工事に着手したもの

対 象

戸建、共同住宅等によらず、新築注文・新築分譲住宅・既存住宅（リフォーム・購入）に高効率給湯器を設置する事業

対象機器

	ヒートポンプ給湯機 （エコキュート）	電気ヒートポンプ・ ガス瞬間式併用型給湯機 （ハイブリッド給湯機）	家庭用燃料電池 （エネファーム）
詳細	ヒートポンプの原理を用い、夜間電力や太陽光で発電した電力を有効に利用して冷媒の圧縮・膨張サイクルによりお湯を作り、貯湯タンクに蓄えて必要なときにお湯が使えます。 出所：三菱電機 	ヒートポンプ給湯機とガス温水機器を組み合わせたもの。ふたつの熱源を効率的に用いることで、高効率な給湯が可能です。 出所：リンナイ 	都市ガスやLPガス等から水素を作り、その水素と空気中の酸素の化学反応により発電するもの。エネルギーを燃やさずに直接利用するので高い発電効率が得られます。また、発電の際に発生する排熱を回収し、給湯器としての役割も果たします。 出所：アイシン 
補助額	最大 13万円／台	最大 15万円／台	最大 20万円／台

※補助金は国の予算がなくなり次第、終了となります。

補助額と上限

以下①～③の補助額の合計を補助(②または③を満たさない場合は、①のみの補助となります。)

①基本額 導入する高効率給湯器に応じた定額を補助

設置する給湯器	補助額 (基本額)	補助上限
ヒートポンプ給湯機 (エコキュート)	6万円/台	戸建住宅: いずれか2台まで 共同住宅等: いずれか1台まで
電気ヒートポンプ・ ガス瞬間式併用型給湯機 (ハイブリッド給湯機)	8万円/台	
家庭用燃料電池 (エネファーム)	16万円/台	

②性能加算額

①の給湯器について、それぞれA～C要件を満たす場合、その性能に応じた定額を補助

設置する給湯器	加算要件	補助額(加算額)	
		いずれか	両方
ヒートポンプ給湯機 (エコキュート)	A	4万円／台	7万円／台
	B	6万円／台	
	【A要件】インターネットに接続可能な機種で、翌日の天気予報や日射量予報に連動することで、昼間の時間帯に沸き上げをシフトする機能を有するものであること。 【B要件】補助要件下限の機種と比べて、5%以上CO2排出量が少ないものとして、aまたはbに該当するものであること。(a.2025年度の目標基準値(JIS C 9220 年間給湯保温効率または年間給湯効率(寒冷地含む))+0.2以上の性能値を有するもの、または、b.おひさまエコキュート)		
電気ヒートポンプ・ ガス瞬間式併用型給湯機 (ハイブリッド給湯機)	A	5万円／台	7万円／台
	B	5万円／台	
	【A要件】インターネットに接続可能な機種で、昼間の再エネ電気を積極的に自家消費する機能を有するものであること。 【B要件】補助要件下限の機種と比べて、5%以上CO2排出量が少ないものとして、以下の要件に該当するものであること。(一般社団法人日本ガス石油機器工業会の規格(JGKAS A705)に基づく年間給湯効率が116.2%以上のものであること。)		
家庭用燃料電池 (エネファーム)	C	4万円／台	
	【C要件】ネットワークに接続可能な機種で、気象情報と連動することで、停電が予想される場合に、稼働を停止しない機能を有するものであること。		

③撤去加算額

①の給湯器の設置に合わせて、以下の撤去工事を行う場合、その工事に応じた定額を補助

工事の内容	補助額(加算額)	補助上限
電気蓄熱暖房機の撤去	8万円/台	2台まで
電気温水器の撤去	4万円/台	①で補助を受ける台数まで

賃貸住宅オーナー様必見！賃貸集合給湯省エネ2025事業

[対 象] 既存賃貸集合住宅向け省エネ型
給湯器の取替

[補助額] ・追炊き機能あり → 7万円/台
・追炊き機能なし → 5万円/台

詳しい内容はYouTubeで解説しております！
ぜひご覧ください



YouTube
解説動画はこちら



補助金制度の最新情報はYouTubeにて随時配信！
チャンネル登録でお見逃しなく！



YouTube 解説動画配信中

住まいづくりに役立つ最新の情報を配信しております!!ぜひご覧ください♪



YouTube
解説動画はこちら

